

# キリスト教社会福祉学研究

45号

Christian Social Welfare Science

2012



巻頭論文	キリスト教社会福祉の役割とボランティア・アクション I 無縁社会のなかのキリスト教社会福祉のミッション —ゲラサの人の叫びに耳を傾けながら— II 児童ケアの目的と方法：アイデンティティの観点から バーナードズと岡山孤児院の比較検討を通じて	柴田 謙 治 木原 活 信
投稿論文	I D. F. Krill による実存主義ソーシャルワークのクライアント観 —被投的存在として捉えることの意味— II ユダヤ教ソーシャルワークにおける価値伝承の特質 III 賀川豊彦の社会事業思想に関する一考察 —1909年から1920年代までの賀川の論稿を中心として— IV 児童養護施設退所者の自立に対する阻害要因と促進要因	細井 勇 田嶋 英 行 田中 利 光
研究ノート	I 聖書における困窮者への支援 —律法との関連から— II 横浜禁酒会における一考察	李 善 惠 大村 海 太 春清 水 苗 伊藤 秀 樹 藤 忠 彦 藤 庸 一
第53回大会特集	開会礼拝 奨励 「主イエスの愛に込めて」 基調講演 「社会の隣人となる教会の使命」 シンポジウム「社会的孤立、孤独など社会から排除されている人々への キリスト教社会福祉実践」 —希望の光が見える新たな社会作り—	三 森 紀佐子 宮 本 和 武
	発題要旨1 「社会的孤立、孤独とキリスト教社会福祉実践」 発題要旨2 「バット博士記念ホームの理念とキリスト教社会福祉実践」 発題要旨3 「在日コリアンコミュニティと地域社会 —川崎市ふれあい館のあゆみ—」	三 浦 知 人 深 町 正 信
	特別講演 「ジョン・ウエスレーと社会的活動」 パネルディスカッション 「東日本大震災復興へ向けて我々が取り組むべきこと —日本キリスト教社会福祉学会の使命—」	
	発題要旨1 「東日本大震災復興へ向けて我々が取り組むべきこと」 発題要旨2 「東日本大震災復興へ向けて我々が取り組むべきこと」 発題要旨3 「被災者支援センター・エマオの働き」 まとめ 「キリスト教社会福祉実践の使命」	都 築 光 一 伊 藤 信 彦 ジェフリー・メンゼンディーク 市 川 一 宏 稲 松 義 人 稲 垣 久 和
書 評	I 稲垣久和著『公共福祉とキリスト教』 II 稲場圭信著『利他主義と宗教』	